

明日から使える歯科オゾン療法(日常診療、外科、ホワイトニング)を半日で基礎から具体的な臨床例まで学べます。

◆オゾン水の特長

眼科の術前消毒でも使用のオゾン水は、従来の機能水と異なり、中性の水にオゾンが溶存したものの。有害性が極めて低いのが特長。

適用例:

イリゲーション、根管、外科処置等
エビデンス

- 殺菌(う蝕細菌、歯周病菌、真菌)
- ウイルス不活化
- 止血効果
- 口臭抑制
- 鎮痛効果

◆オゾンジェルの特長

植物性グリセリンにオゾンを溶存し、長期間保存可能にした特許原料。難治性潰瘍、火傷、褥瘡の症例やアンチエイジング化粧品としても採用。

適用例:

外科処置、歯周ポケット、口内炎等

エビデンス:

- 歯肉細胞増殖、骨芽細胞増殖
- 創傷治癒促進・抗炎症
- 殺菌(う蝕細菌、歯周病菌、真菌)
- 止血効果
- ヒアルロン酸、コラーゲン生成促進

◆オゾンホワイトニングの特長

従来のホワイトニングは過酸化水素濃度が高いため、知覚過敏の問題やブロックアウトで保護する手間が懸念。オゾンホワイトニングは、オゾンジェルと3%オキシドールを混ぜるため、過酸化水素濃度が約1%と低刺激。

ブロックアウト不要で安全かつ時短のオフィスホワイトニング。

チェアタイムが従来の半分になり、簡便なため、患者様にもスタッフからにも大変好評な新しいホワイトニング。

プログラム構成

第1部 歯科オゾン療法 ～高水準の治療へのオゾンの導入～

歯科オゾン療法概論 オゾン医療研究会会長(昭和大学歯学部名誉教授) 芝燁彦

歯科オゾン療法の実践とその驚くべき効果 吉嶺歯科 院長 吉嶺真一郎

日常臨床における効果的なオゾン活用法 北見歯科クリニック 院長 北見修一

第2部 ブロックアウト不要、低刺激オゾンホワイトニング

ホワイトニング概論 東京医科歯科大学大学院 う蝕制御分野准教授 大槻昌幸

ホワイトニングの具体例・実習 ノアデンタルクリニック 院長 須藤英俊

過去の受講生の声

- ◆知人の歯科医師に薦められ半信半疑で受講。今はオゾンなしでは外科処置は行う勇気がありません。
- ◆腫れずに早く綺麗に治る症例に驚き、より多くの症例を知りたくて受講。貴重なヒントがたくさんでした。
- ◆オゾンは耐性菌ができず、免疫に働きかける安心・安全で有効な新しい治療と確信しました。
- ◆ホワイトニングや審美には興味がありませんでしたが、オゾンのホワイトニングなら採用します。
- ◆オゾンのホワイトニングは本当にしみなかった。これなら安心して採用できます。

◆日程 2016年4月10日(日曜)

◆場所 文京学院大学 東京都文京区向丘2-4-1 (東京メトロ南北線 東大前駅下車徒歩1分)

◆時間 12時30分～17時 (12時開場)

◆定員 30名 (満員になり次第受付を終了とさせていただきます。)

◆会費 歯科医師2万円 歯科衛生士5千円

振込先:三井住友銀行 麹町支店 普通口座9838042 オゾン医療研究会 会長 芝燁彦

第3回臨床セミナー

*お申込み後、振込のご案内、(振込確認済み受講生様に)開催の受講票と会場のご案内をFAXいたします。

受講者名 フリガナ

受講者歯科医院名

受講者資格 歯科医師 歯科衛生士 いずれかにチェックをお願いします。

■お申込み・お問合せ

オゾン医療研究会 事務局

受講者 住所 〒

東京都新宿区新宿6-29-10野口ビル5階

TEL ()

FAX ()

TEL:03-3203-0801 FAX:03-3203-0801

必要事項をご記入の上、FAX:03-3203-0801にご返信下さい